

# 国際交流サロン

3月の「世界の民話と昔話」は、レバノンとチュニジアの『カルタゴ建国神話』です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

**国** レバノン チュニジア

**民話／昔話** カルタゴ建国神話

**ストーリー** 昔、フェニキアの都市国家テュロスの王女エリッサは、国王の弟の神官と結婚して、巫女として仕えていました。国王は自分の死後は、彼女と兄のピュグマリオンと二人で国を治めるようにと遺言しました。ところが、国王が死去すると王位を独占したい兄はエリッサの夫を暗殺し、妹の命も狙ったのでした。エリッサは家臣と共にすべてを捨てて地中海へ航海に出ました。

やがて一行は北アフリカのチュニジアの地に辿り着き、エリッサはこの地の王に一行が移住する土地の分与を申し入れました。王が一頭の牡牛の皮で覆えるだけの土地であれば分与すると応えると、賢いエリッサは牡牛一頭分の皮を細かく引き裂いてピュルサの丘の土地を取り囲み、砦を築きました。この地が後のカルタゴとなって発展したのでした。

これを見た王は、その才能に魅了されて求婚したのですが、亡き夫を慕っていたエリッサは王の求婚を拒み、炎の中に飛び込んで自らの命を絶ってしまいました。

**話が伝わった経緯** カルタゴ国の発展と共に、エリッサの誕生地フェニキア（現レバノン）とカルタゴ（現チュニジア）で伝説とされています。

**【問合せ】** 一般社団法人 笠間市国際交流協会  
Tel.090-2761-8711 (木村 美枝子)

## 4月の国際交流情報

### 国際交流お花見ハイキング

**日時**：4月10日(日) 午前10時～午後4時

**集合場所**：笠間稲荷神社 絵馬殿

**コース**：笠間稲荷神社→三瓶神社(昼食は弁当持参か周辺飲食店で各自)→笠間稲荷神社

**申込締切**：3月26日(土)

笠間稲荷神社から三瓶神社(飯田)までのハイキングの参加者を募集します。片道約4kmを1時間で歩きます。外国人の方も一緒に参加できます。当日は歩きやすい服装と靴で参加してください。(参加無料・雨天中止)

### ☆4月の日本語教室の開講日

4月2日(土)・9日(土)・16日(土)  
(友部公民館 午前10時～)

外国人相談も受け付けています。



ドイツとエチオピアのおはなし会

## 市長コラム

### モーニングカフェ

昨年10月から月1回、始業前のおしゃべり会「モーニングカフェ@市長室」を行っています。職員有志が企画・運営しており、希望する10名程度の若手・中堅職員と市長室で軽食を食べながら自由におしゃべりする1時間限定の臨時カフェです。

まず、参加した職員の自己紹介から始まり、職場のこと、熱中していること、挑戦してみたことなど、さまざまな話題で盛り上がります。もちろん、私

の考えを伝える機会にもなっています。

軽食とはいえ、職員の中には料理上手もいて、食べることも楽しみとなっており、最近起こったことや感じていることなどを語り合いながら、1時間はあっという間に過ぎてしまいます。

日ごろ、職員と業務以外のことでゆっくり話す機会がない私にとっては、大変貴重で新たな意欲をかきたてる刺激的な時間であり、カフェの後は、炭酸のきいた清涼飲料水を飲んだように爽快な気分になります。

カフェを始めてから、改めて痛感したことは、職員間はもちろん、市長と職員との意思疎通を図ることがいかに重要かということです。

市長の存在とは、遠くて遠い、遠くて近い、近くて遠い、近くて近い存在、どれが良いのか？ただ、遠い存在ではなく、身近な位置に立ってほしいです。

笠間市長

山口伸樹



▲ モーニングカフェの様子